

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる


リリース日：2021年6月21日

タイトル： SDG s に取組む 21 団体(高校・大学・企業等)が出展！

尚綱学院大学「SDG s マルシェ 2021」のご案内

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

尚綱学院大学は、建学の精神「他者と共に生きる」のもと、東北を持続可能な社会として次世代に引き継いでいくことを目指し、これまで様々な「尚綱 SDG s Action プロジェクト」を展開してきました。(添付資料をご参照ください)

今回は、6月27日(日) 10:00 より、サンモール一番町商店街アーケード内を会場に、 「SDG s マルシェ 2021」を開催いたします。

今年のテーマは「with コロナ」ですが、テーマの枠を飛び越えて、9つの高校、8つの企業・団体、そして本学の学生が参加し、SDG s に関する取組みや調査結果について、展示・発表・ワークショップ等のブースを展開します。

さらに今回は、宮城県教育委員会主催の「宮城県 SSH 指定校 合同発表会」が本マルシェ内で同時開催されます。

今回のイベントは、アーケードを訪れた方々が、高校生や大学生、企業等の取り組みに触れることで、SDG s に関連した様々な問題についての関心と理解を深めていただくとともに、活動に参加するきっかけづくりや意欲向上につながる機会になればと考えております。

つきましては、お忙しい時期とは存じますが、様々な団体が一堂に会する今回のイベントについてぜひ取材頂き、広く一般の方々へご紹介いただきたくお願い申し上げます。

■日程：2021年6月27日(日) 10:00~15:00

■会場：仙台市サンモール一番町商店街アーケード内

■内容：添付資料の通り

■主催：尚綱学院大学 SDG s マルシェ事務局

■備考：本学規定の新型コロナウイルス感染予防対策を実施し、安全なイベント運営に努めます

*尚綱学院大学×SDG s 紹介ページへ



<本件に関する問い合わせ先>



尚綱学院大学 SDG s マルシェ事務局 (稲澤、小島)

TEL: 022-381-3395・3501 Email: sdgs_marche@shokei.ac.jp

参加団体プロフィール

●宮城県林業技術総合センター

県農業試験場林業部、県林木育種場が統合し、1970年に県林業試験場として発足。2008年の改組により現名称、林木育種場時代から60年近く、林木の品種改良と種苗の供給に取り組んできました。近年では、無花粉スギや、松食い虫抵抗性マツの選抜も実施しています。当センターは、林木育種・種苗生産部門と林業・木材産業及びきのこのための特用林産物や森林環境保全等に関する技術開発を行う試験研究部門、さらには県内の林業経営体への技術支援、人材や担い手の育成を行う普及指導部門、これら3つの分野で林業の成長産業化を推進しています。

●尚綱学院大学 環境デザイン教育研究センター&山羊会

「尚綱の森」の手入れをし、山羊を飼い、里山で日々、食べることを遊ぶことを考え、里山の利活用を模索しています。

●宮城県柴田農林高等学校 森林環境科

柴田農林高校の森林環境科は宮城県で唯一、森林・林業について学んでいる専門高校です。川崎町青根にある演習林を活用して、森林の保育についての技術や知識、森林資源の有効活用などについて学んでいます。今回、これまで取り組んでいる非木材林産物(NWFP)の開発に関する取り組みを紹介し、メープルシロップや炭などを販売します。

●ゆりりん愛護会

「ゆりりん愛護会」は、名取市閉上の海岸林焼失地を復旧することを目的に結成された市民団体で、平成16年に活動を開始、クロマツをはじめとする8種類1300本の樹木の苗を植え、その保育と植栽地周辺の整備作業に取り組んできました。平成23年の東日本大震災では大きなダメージを受けましたが、その後、宮城県と協定を結んで海岸防災林再生事業に協力し、マツ苗の植樹と植栽地の整備作業に取り組んでいます。

●宮城県利府高等学校

自然科学部・The Rifu Eco-Save environment Team[RESeT] 環境豊かな宮城県の学校でできる快適な生活空間の提案と、未来の地球に向けた足下からできる、持続可能な資源を活かす取り組みを紹介し、

- ①地震震動のプログラミングを使用したモデルづくりと丈夫な建築物の条件(VolQuake班)
- ②利府の海と松島湾の海水の現状(塩距離ウム班)
- ③ソーシャルディスタンスと効率の良いQOL向上+スポーツ活動とは
- ④廃材を使用して学校の山を食糧生産基地に(おいでよ!エコだよ!利府の森)

●宮城県南郷高等学校

宮城県南郷高等学校は、大崎耕土の南に位置する、創立90周年を迎える伝統ある学校です。今年度は、「魅せましょう 未来につなぐ南郷(ふるさと)の心」をテーマに、大崎耕土「世界農業遺産」支援プロジェクト、フラワーサービスプロジェクトの2大プロジェクトを実施しております。SDGsマルシェでは、大崎耕土「世界農業遺産」支援プロジェクトでの学びを中心に紹介していきます。

●宮城県多賀城高等学校 科学部

多賀城高校科学部は、身近な現象に興味を持ち、その現象や成り立ちを科学の力で解明しようとして日々研究に取り組んでいます。研究した内容は、ポスターや発表動画としてまとめることで、各種学会や科学コンテストにおいて広く発表しています。

●宮城県聖和学園高等学校 薬師堂キャンパス特進系コース

今年度創立91周年を迎えた、東北唯一の仏教系高校です。6つのコースがあり、それぞれで特色のある教育が行われています。特進系コースの現3年生は、昨年度より週2回総合的な探究の時間で「新型コロナウイルス感染拡大でみえた〇〇の課題」というテーマのもと一人一人が課題を定め、探究活動を行いました。今年度はその集大成として論文を作成します。その途中経過をぜひご覧ください!

●SKホールディングス (SKグループ)

SKグループは(SKホールディングス・サイコー・SKトレーディング・ステップスナイン)仙台市を中心に古紙・廃棄物回収、廃棄物管理コーディネート、古紙リサイクルポイントシステムの運用を行っています。また、地域社会の良きパートナーとして社会課題解決を担う新たな地域モデルを共創しながら、事業活動と社会貢献活動で人々の暮らしをより豊かにするエコシステム(経済生態系)の確立を目指しています。

●みやぎグリーン購入ネットワーク

環境負荷ができるだけ小さく、社会面に配慮したサービスや商品、利用活用する方法を、みんなで考えていきたいと思います。お買い物で世界が変わる!未来が変わる!私たちは「環境に良いお買い物」を言葉に、「つくる責任・使う責任・そして捨てる責任」の普及啓発、情報発信をするネットワークです。

●株式会社三創

お陰様で創業50周年。電気自動車と太陽光発電をつなぐ「エコ屋根」三創です。屋根工事のノウハウを生かした太陽光パネル設置。中古電気自動車販売で「電気自家消費」。おトクとエコをお手伝いします。社内エコショップでは、雨水利用のすぐれもの「雨水バケツ」、米ぬかで作る「ばかし肥」などを販売。循環型栽培モデルの菜園もご賞賜ください。大きなエコから小さなエコまで実践中。是非お立ち寄りください。

●宮城トンボ株式会社

創業明治9年。主には学校制服・体育着などを製造、販売しており今や全国で約10,000校の学校様とのお付き合いをさせて頂いております。コーポレートスローガン「人と自然を大切にしたい価値ある製品づくり」に基づく事業活動によりサステナブル経営を推進し、社会に役立つ心の通った商品開発を目指して参ります。

●宮城県仙台二華高等学校 GS課題研究III

仙台二華高校では、「世界の水問題解決のための取り組み」を大きなテーマに、世界や日本におけるさまざまな課題について、高校生がその解決のために本気で取り組んでいます。現地の課題を住民の立場に寄り添いながら、その解決のためにできることを考え、アイデアを検証し、現地へと提案することを目標としています。当日はその成果を高校3年生がポスター発表する予定です。

●宮城県仙台第一高等学校 物理ゼミ

宮城県仙台第一高等学校の授業の1つに学術研究IIIという科目があります。それを履修した物理ゼミに所属している3年生の課題研究の発表となります。1年生の10月から継続して活動してきた研究の発表を行います。

●リコージャパン株式会社宮城支社

リコージャパンはSDGsを経営の中心に据え、事業を通じた社会課題解決を目指しています。お客様に常に寄り添い、テレワークをはじめとしたICT活用による生産性革新支援、新しい生活様式や働き方に対応したデジタルサービスを提供しております。私たちはこれからも選ばれる人と組織であり続けることを目指し、お客様や地域社会の課題に対し真摯に向き合うことで、SDGsの達成と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

●Kaziプロジェクト (カジプロジェクト)

「家事を家族事に」をキャッチフレーズに、家事を協力して行う「家事シェア」の普及活動を行っています。家事シェアの「きっかけ」として、家庭での「家事や育児負担の見える化」を体験してみませんか?ブースで皆さんとお会いできるのを楽しみにしています♪

●ストップ温暖化センターみやぎ

1998年10月に制定された温対法に基づき設置された温暖化防止活動の拠点です。宮城県各地で開催される講演会や環境フェア等への出展、委託補助事業や相談への対応などを中心に、地球温暖化防止に関するさまざまな普及啓発活動を行っています。

●宮城県仙台第三高等学校 普通科探究

仙台第三高校の普通科では1学年から3学年にかけて、「総合的な探究活動」をSSHの一端として、探究活動を実施しています。普通科240人が3~6人のグループとなり、それぞれがテーマと課題を設定し、実験やアンケート調査など様々な研究方法を駆使して、「課題解決にはなにが必要か」、「自分たちの貢献できることは何か」など、常日頃から、探究活動に取り組んでいます。

●宮城県気仙沼高等学校

宮城県気仙沼高等学校創造類型の3年生です。課題研究という授業でそれぞれの課題解決のために日々研究活動を行っています。

●尚綱学院大学 玉田ゼミ

玉田ゼミでは「布・衣服のリユース・リサイクル」をテーマに、大量廃棄物の課題解決に向けて、大学生として何か取り組みないか?を考え、取り組んでいます。

●尚綱学院大学 ピカボード愛好会

尚綱学院大学ピカボード愛好会は2007年に尚綱学院大学で設立された同好会。大学祭のみならず名取や太白区の光のストリートアート展でピカボードの製作と展示を行なうことで、文化力の向上とまちづくりへの貢献を行っています。

SDGsマルシェとは

「マルシェ」はフランス語で市場のこと。SDGsについての話題や情報をたくさん取りそろえた市場のような場という意味です。多くの人に気軽に訪れてもらい、SDGsを自分事にしてほしいという願いが込められています。



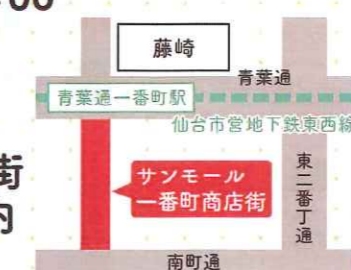
尚綱学院大学



SDGs MARCHE 2021

開催日 2021年6月27日(日) 10:00~15:00

会場 仙台市 サンモール 一番町商店街 アーケード内



プログラム

各参加団体の紹介展示、ワークショップ、高校生の取り組み発表 など

参加団体

- SKホールディングス、Kaziプロジェクト、(株)三創、ストップ温暖化センターみやぎ、みやぎグリーン購入ネットワーク、宮城県林業技術総合センター、宮城トンボ(株)、ゆりりん愛護会、リコージャパン(株)宮城支社、気仙沼高校、柴田農林高校 森林環境科、聖和学園高校 薬師堂キャンパス特進系コース、仙台第一高校 物理ゼミ、仙台第三高校 普通科探究、仙台二華高校、多賀城高校 科学部、南郷高校、利府高校 自然科学部・The Rifu Eco-Save environment Team[RESeT]

尚綱学院大学: 環境デザイン教育研究センター&山羊会、玉田ゼミ、ピカボード愛好会

主催: 尚綱学院大学

運営者: 尚綱学院大学SDGs推進プロジェクトアクション委員会

協力: サンモール一番町商店街振興組合

問い合わせ先

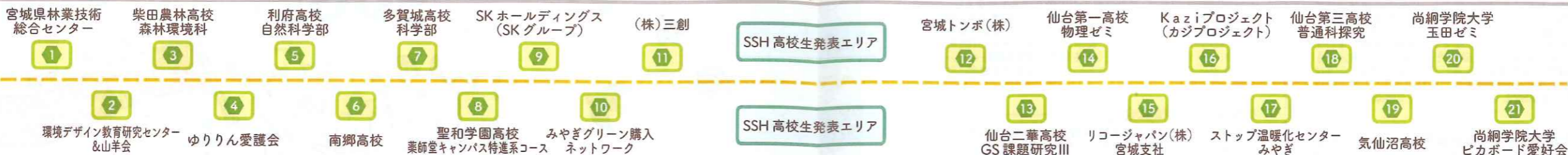
尚綱学院大学 SDGsマルシェ事務局

TEL&FAX: 022-381-3395 MAIL: sdgs_marche@shokei.ac.jp



会場レイアウト

サンモール一番町
アーケード



会場では、マスクの着用、こまめな手指消毒にご協力ください!

参加団体出展内容

1 宮城県林業技術総合センター
次の時代の森林づくり

森林づくりの出発点となる樹木の種子や苗木を展示し、現在取り組んでいる育種の事業や試験研究について紹介します。



2 尚網学院大学 環境デザイン教育研究センター&山羊会
浮き出るARで「尚網の森」体験!

「尚網の森」ってどんなところ?どんな動物がいる?どんな食べ物や遊びがある?どんなものが作れる?浮き出るARで探検しよう!(山羊カブトムシ、里山ジャム、山羊乳石鹸、草木染エコバックの販売&試供品プレゼント)



3 柴田農林高校 森林環境科
森の恵みを活かそう
～青根演習林の非木材林産物の開発を目指して～

私たちは、川崎町青根演習林で森林や林業について学んでいます。今日は、森の恵みを活かそうと取り組んできた活動を紹介し、メープルシロップや炭などの「恵み」を展示販売します。



4 ゆりりん愛護会
「元気な海岸の森をつくろう!」

「白砂青松の海岸」は、日本の原風景として誰しもの心に生きています。私たち「ゆりりん愛護会」は、「海岸の森づくり」を通して、「健康で美しい海岸の再生と創造」に貢献していきたいと考えています。



5 利府高校 自然科学部
The Rifu Eco-Save environment Team[RESeT]

高校生が行っている、学校を舞台とした廃材利用の農業生産や安全な構造物の提案、ソーシャルディスタンス保持時代の安全な居住環境や地域の環境調査活動を紹介します。



6 南郷高校
大崎耕土「世界農業遺産」支援プロジェクト

世界農業遺産に登録された大崎耕土。そこは、伝統的な水管理システムが水田農業を支えています。先人の知恵と努力によって築かれた大崎耕土を守り受け継いでいくために、私たちができることは何か。「ジオラマ展示」「ポスター」を通して、本校での学びを紹介します。



7 多賀城高校 科学部
多賀城高等学校 科学部 成果発表

日頃私達が取り組んでいる研究の成果を、ポスター発表という形で皆さんと共有したいと思います。また、防災・減災に関する実験を行うことで、皆さんに防災意識を高めていただきたいと思います。



8 聖和学園高校 薬師堂キャンパス特進系コース
新型コロナウイルス感染拡大で見えた3つの課題(消毒・ワクチン接種・食事)

・学校内での手指消毒を定着させるには?実験結果を発表します!
・ワクチン接種における日本とイスラエルの違いはなに?
・「食えることは生きること」、免疫力を上げる食事法とは?



9 SKホールディングス(SKグループ)
SKグループ SDGsの取組み
～コロナ禍の今と未来に向けて～

SKグループのSDGsの取組みをパネル展示でご紹介します!コロナ禍の今と未来に向けた取組みや学生団体と協働で社会課題解決を目指す取組みもご紹介します。



10 みやぎグリーン購入ネットワーク
あなた発想がイノベーションを生む!
新循環:サーキュラーエコノミー

溢れかえるプラスチックゴミが地球を破壊しています。あなたならどうする?自分一人では限界があるよね。夢のような形で始まっているもの世界でのイノベーションを紹介します。



11 (株)三創
電気自動車で「おそと時間」

電気自動車は「動く蓄電池」
「V2L」とコンピでおそとで色々な活躍をします
三創がカタチにします!アイデア募集中



12 宮城トンボ(株)
制服と環境

① 制服の色々なリサイクル方法の紹介
② 捨てればゴミ、使えば資源。制服の残り布の活用方法を紹介
③ 環境にやさしい工場(省エネ、CO₂排出を少なく生産)の紹介
④ トンボの環境活動紹介



13 仙台二華高校 GS課題研究III
世界の水問題解決への取り組み

高校生が本気で挑む、世界や日本のさまざまな課題への取り組み。仙台二華高校で行われている課題研究について、その一部をご紹介します。発表内容についてのご質問やご意見なども大歓迎です!



14 仙台第一高校 物理ゼミ
ロケットの羽の角度と飛翔距離

ペットボトルロケットの羽の角度を変えるだけで飛行距離に差がでることを皆さんは知っていますか?また、最も遠くに飛ばすことができるその羽の角度が気になりますか?その理由についてお答えします!



15 リコージャパン(株)宮城支社
「自分だけの写真入りSDGsオリジナルエコバッグを作ろう!」

今や買い物には欠かせない「エコバッグ」。頻繁に使うものだからこそ、自分だけの写真入りSDGsオリジナルエコバッグを作りませんか?その場で印刷してプレゼントいたします!先着20名です!お早め!



16 Kaziproject(カジプロジェクト)
「家事や育児分担の見える化」を体験してみませんか?

平成の女性活躍(社会進出)から、令和の男性活躍(家庭進出)へ時代はシフト!その「きっかけ」として、「家事や育児分担の見える化」を体験してみませんか?



17 ストップ温暖化センターみやぎ
うちエコ診断で目指そうエコライフ!

各家庭の年間光熱費などの情報をもとに、省エネのスペシャリストである「うちエコ診断士」があなたにぴったりの無理なくできる省CO₂・省エネ対策を提案します。



18 仙台第三高校 普通科探究
仙台第三高校 普通科探究活動

仙台第三高校の普通科では、1年から3年まで「1つのテーマ」を設定して、探究活動に取り組んでいます。1年次にSDGsをきっかけにしたテーマ設定で調査、研究に励んできました。1つの成果としてこれまでの活動成果を発表します。



19 気仙沼高校
気仙沼高等学校

気仙沼高校の3年生が「課題研究」という授業で取り組んでいる活動の紹介です。それぞれのテーマに応じて、研究内容の紹介や作成したパンフレットの配布等を行います。



20 尚網学院大学 玉田ゼミ
服でつながる Xchange

家に眠る着なくなった服を無料で提供する交換会。ゆずった人の楽しいメッセージがついています。お気に入りの服を見つけて、もらってね!思いが繋がれば、少しでも廃棄量を減らし、服を大切にする行動につながります。



21 尚網学院大学 ピカボード愛好会
省エネ型サインボード「ピカボード」

省エネ型の簡易サインシステム「ピカボード」の作品を展示します。ピカボードはLEDを挿すだけで光らせることができるように工夫されたサインボードで、まちづくりのイベントのために尚網学院大学の教員が発明しました。(特許取得済)



SDGs ~持続可能な開発目標とは



2015年9月の国連サミットで採択された、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です。17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚網学院大学は、建学の精神「他者と共に生きる」に通じるSDGsの理念に賛同し、東北の諸課題の解決に焦点を当てた教育・研究活動を進めています。

尚網学院大学のSDGsにかかわる取組み
詳しくはこちら!



めざせ、地球市民。

持続可能な社会の実現に向けた国際目標であるSDGs。貧困、飢餓、不平等、気候など世界共通の課題は、決してどこか遠くのことではなく、実は私たちの身近な社会に存在し、ひとつの専門領域、ひとりの専門家では解決できないことばかり。一人ひとりが社会の担い手として、ジブンゴト化し、目標に向けて共に取り組むことが期待されています。

私たち、尚綱学院は明治25年の創立以来の建学の精神「キリスト教精神に基づき、他者と共に生きる」に通底する「地球上の誰一人として取り残さない」というSDGsの理念に賛同し、グローバルな視点を持ちつつ、東北の諸課題の解決に焦点を当てた教育・研究を進め、SDGsの達成に向けて行動する「地球市民」を育てます。

学長 合田隆史

尚綱学院大学 × SDGs

Shohei Gakuin University

Sustainable Development Goals



本学では、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」の実現に向けた取組みを進めています。「地球上の誰一人として取り残されない」世界を目指そうというその目標は、「キリスト教の精神を土台として、自らを磨き、他者と共に生きる」という尚綱学院の建学の精神に通じるとともに、みんなの参加により実現するというその手法は、中規模ながら幅広い分野をカバーする本学の特色をもっともよく生かすことができると考えたからです。

イメージがわきにくいな、という方は、ぜひ本学HPをご覧ください。学生たちは、授業で、課外活動で、いろいろな形でまさに Passion with Mission のブランドコンセプトどおりに、「地球市民」を目指して学びを進めています。

SDGsの実現のためには、一人の力の大きさよりも、一人でも多くの人が行動を起こすことが求められています。皆様もぜひ、学生たちとともに、SDGsに向けた活動の輪に加わっていただくようお願いいたします。

学外でのイベント企画 ~「環境マルシェ」の4年間~

環境問題の解決には、まず問題を知ること、そして対策(取り組み)を知ることが必要だという発想から「環境マルシェ」は生まれました。ごみ問題や資源、エネルギー、温暖化、生物多様性などなど、環境をキーワードに、各種企業や団体、高校生や学生に、取り組み紹介やワークショップなどの企画で出展していただきました。



会場は、サンモール一番町商店街アーケード、4年間の出展数は延べ75、会場に訪れた方は数千人になります。開催準備や当日の設営、ブースのお手伝いなど、尚綱の学生スタッフも述べ100人を超えます。「環境」をキーワードに、非常に多くの方と交流することが出来ました。2019年に開催された第4回の様子を以下にご紹介します。

SDGs ~持続可能な開発目標へのチャレンジ 企業・組織・団体の環境への取り組み

海外ごみリサイクルの取り組み

産廃廃棄物のゆくえ

エコ好き企業をEXPO OPEN!

「能がみ」を分けてごみスリム!

環境と調和をくらしや社会を創造する 尚綱学院大学 研究と活動の発表

食を通じて地球を救え? 気候変動防止の若者の声

環境と調和をくらしや社会を創造する 尚綱学院大学 研究と活動の発表

環境と調和をくらしや社会を創造する 尚綱学院大学 研究と活動の発表

環境と調和をくらしや社会を創造する 尚綱学院大学 研究と活動の発表

環境と調和をくらしや社会を創造する 尚綱学院大学 研究と活動の発表

日頃の研究成果を堂々とプレゼンテーション 高校生の取り組み発表

高校生の取り組み発表

高校生の取り組み発表

高校生の取り組み発表

高校生の取り組み発表

第4回環境マルシェを終えて

尚綱学院大学 環境部

学外でのイベント企画 ～「SDGsマルシェ」への発展～

「環境」に特化して開催してきましたが、持続可能な社会の構築にはさらに広い視点が必要であるということから、2020年度からは、環境マルシェをさらに発展、深化させ、「SDGsマルシェ」として開催することとしました。

2020年度は、残念ながら対面での開催はできませんでしたが、Web上でたくさんの企業や団体、高校生たちがSDGsにかかわる取り組みや研究を発表しました。出展団体には、企画主催の尚綱学院大学学長及びSDGs推進プロジェクトアクション委員会委員が、SDGs大賞と7つの表彰(表現部門、映像部門、楽しめる部門、グローバル部門、将来性部門、高校生研究部門)を行いました。

是非、Webページをご覧ください！



2020年度グローバル部門表彰!

「ケンタロ・オノのキリバス物語」公開中!

「SDGs」をテーマにした動画や記事が紹介されています。

2020年度SDGs大賞!

世界の水問題解決への取り組み

受賞作品の紹介と表彰状のイメージが示されています。

SDGs Web開催!!

見て、感じて、楽しめる

SDGs-Webマルシェ 2020

持続可能な開発目標(SDGs)からSDGs-Webマルシェへ

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の継続として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて採択された2016年から2030年までの期間目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール(目標)。169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。様々な国で取り上げられることの多いSDGsですが、知らない人も多く、意識を知りたくても自分事として思っていない人が多いのが現状です。そこで、参加した人がSDGsを知り、少しでも自分事として思ってもらえることを目的とし、様々な取り組みに触れる機会を作り、知ってもらうためのイベント「見て、感じて、楽しめるSDGsマルシェ」を開催しました。しかし、このイベントは、2020年6月2日にオンラインで実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。開催延期中、皆様のご理解とご協力が不可欠であり、この状況下での開催を断念することとなりました。今後「SDGsマルシェ」は、ぜひ対面で開催でき、見て感じて楽しんでいただくとともに、さらなる発展とつながりをお願いします。

- ## 環境マルシェ&SDGsマルシェ参加団体一覧
- 企業及び各種団体
環境系学生団体 海辺のたからものクラフトショップもくもくハウス
(株)建築工房零
(株)サイコー
(株)三創
食獵師・小野寺望(石巻獵友会)
NPOしんりん
ストップ温暖化センターみやぎ
(株)仙台買取館
仙台市環境局家庭ごみ減量推進課
只見工業所
Newsed Project
patagonia
(公財)みやぎ環境とくらし・ネットワーク(MELON)
みやぎグリーン購入ネットワーク
宮城トンボ(株)
宮城県内水面水産試験場
宮城県林業技術総合センター
むかい*いきもの研究所
山形県立自然博物館ネイチャーセンター
リコージャパン(株)
ゆりりん愛護会

- 高校
泉館山高校
いわき総合高校
気仙沼高校
志津川高校
柴田農林高校
尚綱学院高校
白石工業高校
仙台第一高校
仙台青陵中等教育学校
仙台二華高校
多賀城高校
利府高校

参加団体

各団体の紹介画像とロゴが並んでいます。

主催：尚綱学院大学

問い合わせ先
尚綱学院大学 SDGsマルシェ事務局
TEL/FAX: 022-381-3359 sds_marche@shokei.ac.jp



大学生と考えるSDGs～2018→2020～



国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた持続可能な開発目標「SDGs」。東北を「持続可能な社会」として次世代へと引き継ぐため、17の目標を実現に向けて、活動事例から学び合い、一人ひとりができることを考えていくために「大学生と考えるSDGs」を毎年実施しています。



2018年度は「私たちのアクションプランづくり」をテーマに仙台メディアテークで開催しました。海藤節生氏(東北地方ESD活動支援センター コーディネーター・本学客員研究員)をコーディネーターにお迎えしました。7つの事例報告(学び)を聞き、各グループでディスカッションを行いました。話し合いをもとにアクションプランを考え、パネルへ書き込みました。参加者の思いが詰まったSDGsアクションプランが完成しました。最後にグループごとにアクションプランを発表しました。学内外ともに沢山の方に参加いただきました。



2019年度は残念ながらWEB開催となりました。「地域とのアクションプランづくり」をテーマに、本学ホームページで公開しました。地域の実践として、①SDGs×メディア ②SDGs×里山 ③SDGs×商店街 ④SDGs×コンビニエンスストア ⑤SDGs×パラスポーツ の5つの取り組みを紹介しました。



2020年度は「住み続けられるまちづくりを目指すために」をテーマに、本学会場とオンライン配信で同時開催しました。ゲストスピーカーに竹田祐博氏(白石市地域おこし協力隊/蒼塵黨)をお迎えし、大野ゼミ(表現文化学科学生)製作「仙南に吹く風～明日への想いをのせて～」(2020東北映像フェスティバル映像コンテスト・学生部門優秀賞)を上映後、制作秘話や地域おこし協力隊からのメッセージをお話いただきました。映像の中からSDGsに関するテーマ3つ(祭りとまちづくり・地域資源の活用・里山とくらし)についてグループワークを行いました。最後は、本学と包括協定を結んでいるリコージャパン株式会社宮城支社様に協力いただき、「自分がやっていきたい(やっている)SDGsアクション」を電子黒板に書き込み、SDGsツリーを完成させました。





里山再生プロジェクト

DOMORINI-CATIONS 森でコミュニケーションしよう!

尚綱学院はキャンパスの周囲の山を地域社会全員の公共財とし、約20万㎡の杜を5区分に分け、5年周期で恒常的に整備し、「尚綱の森」として再生させるプロジェクトを2016年4月に立ち上げました。NPOや市民ボランティア、地域住民、学生・生徒や教職員など、多様な主体が参加し、森づくりを通じた参加者同士の交流・コミュニケーション活動を中心に、里山の恵みを利活用した取り組みを実施していきます。



※ イラストはイメージです

年間活動日

毎月第2土曜日
10:00～15:00 開催

2021 4/10 土 5/8 土 6/12 土 7/10 土
9/11 土 10/9 土 11/13 土 12/11 土
2022 2/12 土 3/12 土

※ 荒天により延期の場合は、第3土曜日を予備日として活動します。

現在、本プロジェクトでは参加者を募集しております。詳しくは、下記の連絡先までお問合せください。

学校法人尚綱学院
SHOKEI GAKUIN ACADEMIC JURIDICAL PERSON

連絡先

事務局(経営管理部総務課) 宮城県名取市ゆりが丘四丁目10番1号
TEL:022-381-3332 FAX:022-381-3335 E-mail:somuka@shokei.ac.jp